



広瀬地区のイチオシ!



地域に花の彩りを
～下田原・牧谷地区環境保全の会～



▲6月下旬頃にシバザクラを剪定し挿し芽を作ります。苗までの管理は難しく、使用できるのは半分ほど。
◀広瀬中学校周辺の川沿い斜面一帯に咲くシバザクラ。「下田原」「牧谷」というシバザクラアートも見られます。

広瀬町の布部地区や比田地区の方面から広瀬地区へ向かうときに、ひとときわ目を引くシバザクラの植栽地があります。場所は下田原・牧谷地区。「下田原・牧谷地区環境保全の会」(以下、環境保全の会)が7年間かけシバザクラを育ててきました。環境保全の会が発足したのは平成25年。国の交付金を利用し、草刈りや水路の掃除・修理など農地の保全に関する活動をしています。シバザクラの植栽を始めたきっかけは、水土里ネット島根(島根県土地改良事業団体連合会)の職員から聞いた、東広島市のある地区で同様の交付金を利用して行っているシバザクラの植栽活動の話。実際に視察にも訪れて、積極的に実行に向けた活動を行いました。
最初は小さなスペースから始めましたが、毎年約5000株ほど苗を増やしている、今では全長1km・3万5000株のシバザクラが地区を飾るようになりました。環境保全の会の須山長治会長は「今後は、会の活動に参加してくれている約30戸の地区民とともに、今ある範囲のシバザクラを大切に管理していきます。また、環境保全の会では地区民にチューリップの球根配布を行ったこともあり、各家庭でガーデニングを楽しむ人が増え、地区が華やかになったと思います」と話していました。

編集後記

▼はくたチューリップフェアの取材に行った時にチューリップトレインに乗る子どもたちのたくさん笑顔を見ることができました。新型コロナウイルス又感染症が落ち着いてきたのだと実感するとともに、これからは皆さんの笑顔の写真をできるだけ多く「広報やすぎ」に載せていきたいと思いました(け)
▼ついに花粉症になってしまった今日この頃。長時間外にいないよう気をつけていたのですが、春は外でのイベント、桜やシバザクラ、チューリップといった安来の誇る花々など、魅力的なものが多く、つついっ長居していました。再開したイベントも増えてきました。ぜひお出かけしてみませんか(岩)

Table with population and household data for Yasugi City: 安来市の人口と世帯数 R5.4.30現在. Total population: 36,105 (Male: 17,372, Female: 18,733). Total households: 14,236.



●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等については、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。